



UTOPIA

~堕ちた先に見える世界~

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



俺たちは……

怪人に
支配される
しかないのか……？

スタ……
スケ……
テ……

すまない。
俺たちの力では
どうする事も……

誰か……



俺は、
怪人たちに

支配されて
いる
この世の中
から

平和を
取り戻
したい！



なあ。ジーク。
聞こえるか？

何がだ？
アウグリオ。

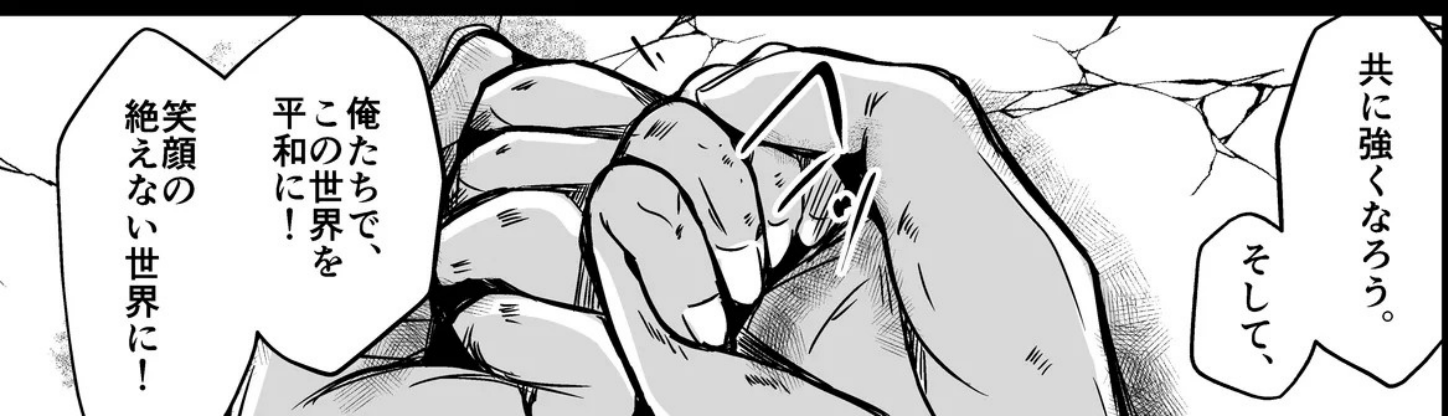
人々の悲しみ、
怒りそして
願望の
声だ……

……
もちろん。



だから、
力が欲しい！

私もだ。



共に強くなろう。

そして、

俺たちで、
この世界を
平和に！

笑顔の
絶えない
世界に！



一度は怪人に屈した
人類だが
反旗を翻じた者たちがいた

皆！
俺が来たから

安心しろ！

この声は！

人は彼らを
「ヒーロー」と呼ぶ

アウグリオだ！

彼もその
ヒーローの一人。

彼らは固有の能力(スキル)を
有し戦う。

アウグリオの固有スキル
ウルトラソウル
「熱き魂の鼓動」は

想いの強さが力に反映する。

つまり、
強くなりたくて
願えば願うほどより強くなる。

だから、
誰よりも平和を望み、
強さを求めた彼は

す……凄い！
一撃で……！！

誰もが認める
最強のヒーローなのだ！





他のヒーローでは
怪人に太刀打ち
できないんだ。

……
ジーク。



やめてくれ。
照れるぜ！

でも、
実際そうだろう。



確かにかつては
ライバル同士だったが

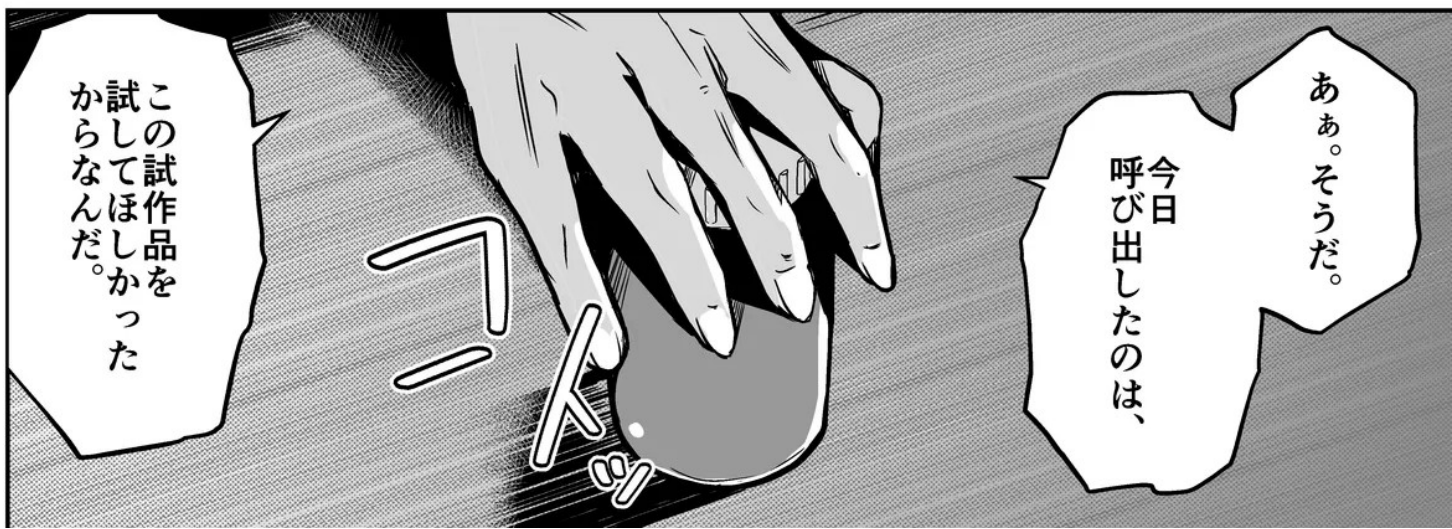
当時から、
その実力差は
明らかだったよ。

それに今は……。



そうかな？

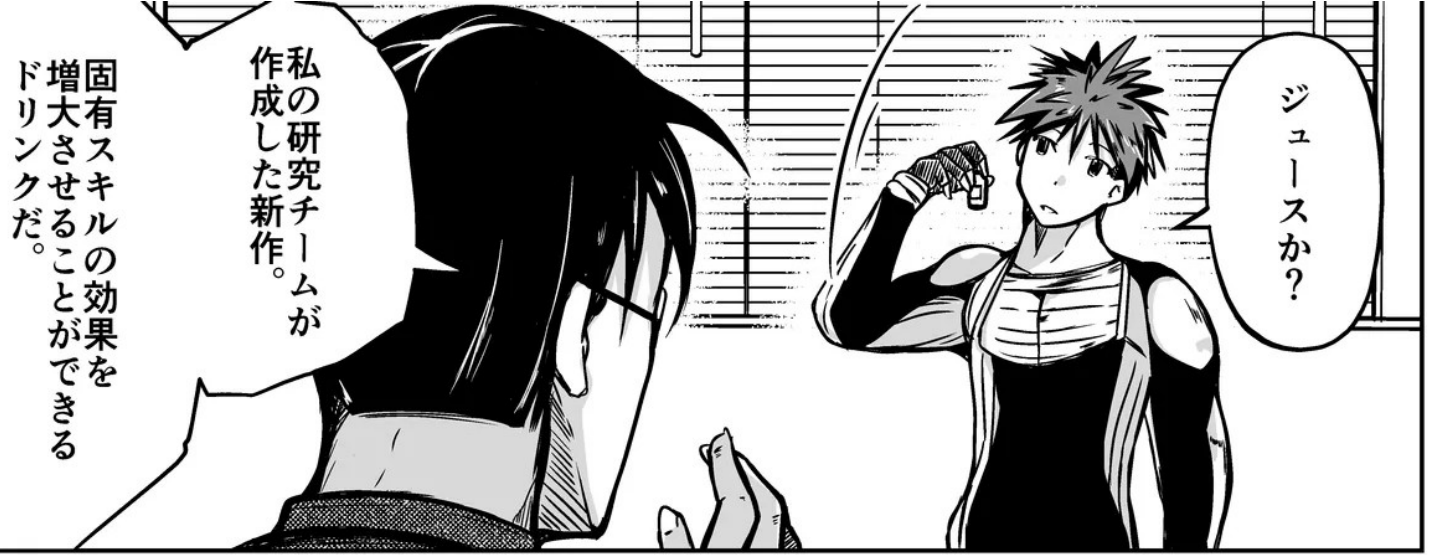
お前が居なかったら、
オレはここまで
強くなれなかったよ。



この試作品を
試してほしかった
からなんだ。

今日
呼び出したのは、

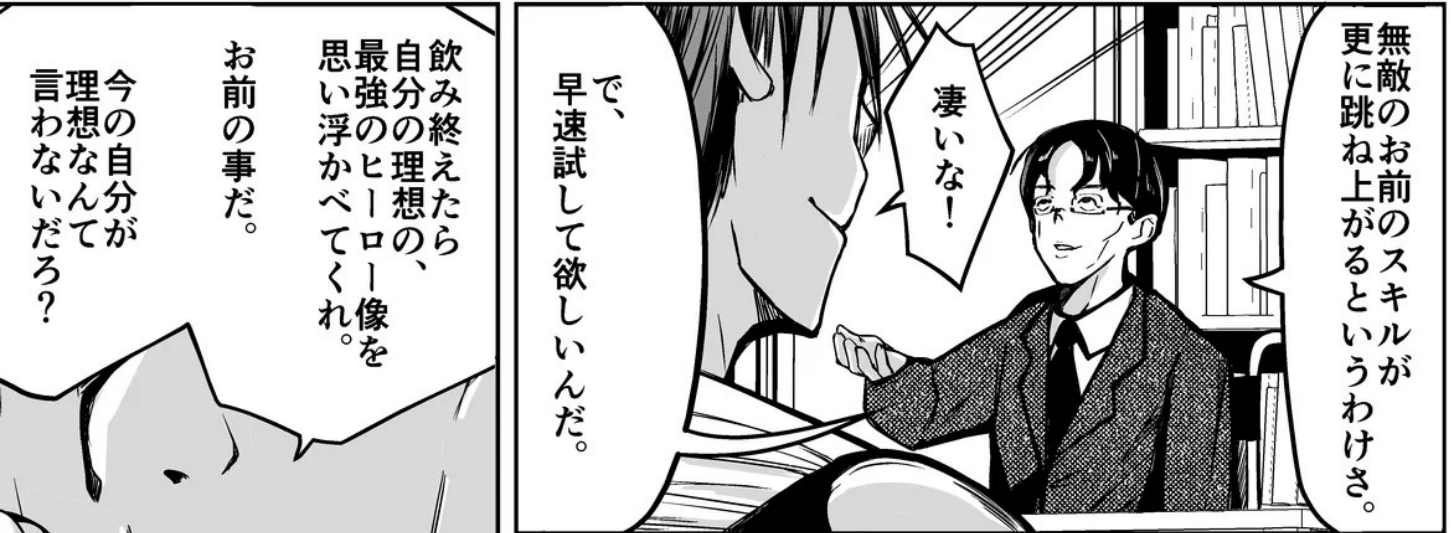
ああ。そうだ。



ジュースか？

私の研究チームが
作成した新作。

固有スキルの効果を
増大させることができる
ドリンクだ。



無敵のお前のスキルが
更に跳ね上がるというわけさ。

凄いな！

で、
早速試して欲しいんだ。

飲み終えたら
自分の理想の、
最強のヒーロー像を
思い浮かべてくれ。
お前の事だ。

今の自分が
理想なんて
言わないだろ？



今からか？

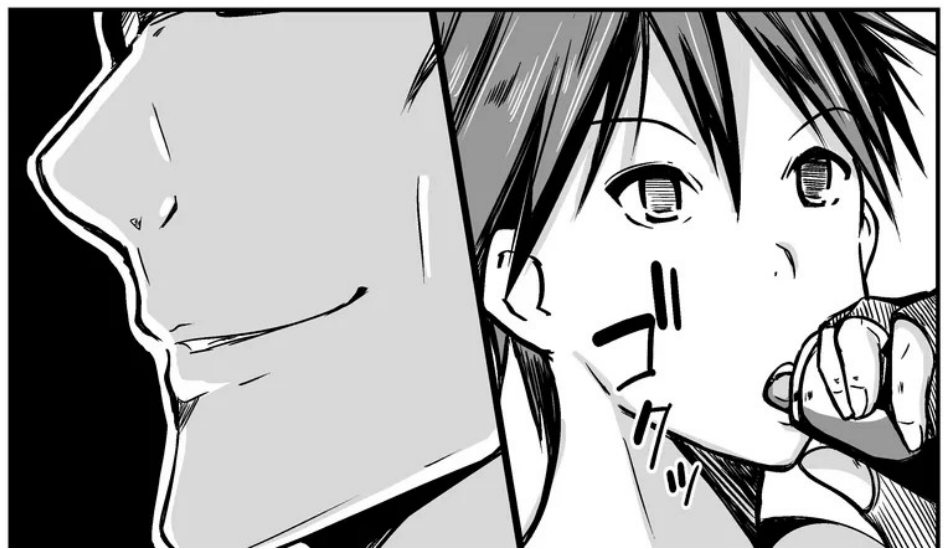
ああ。
データが
欲しいからな。

わかったよ。



今以上のヒーロー像を
思い浮かべて欲しいんだ。

今以上、か。



まずは腕と脚。
余計な脂肪はそぎ落とし、
もつとたくましく。

それでいて
スピードは殺さない。

そして、それに見合う
男らしい顔つき。

衣装はそうだな。

これでヒーローって感じ。

髪は短髪で

眼光是鋭く。

圧だけで怪人を圧倒する。

よし！
イメージしたぞ。



では、
能力を発動してくれ。

わかった。

な……
大丈夫かこれ！

身体が……
軋むように……

痛いっ！

大丈夫だ。

問題ない。

ウルトラソウル
「熱き魂の鼓動」
発動！

まずは腕と脚。

男らしい
筋肉はそぎ落とす

女性らしい丸みのある

適度な脂肪量へ。

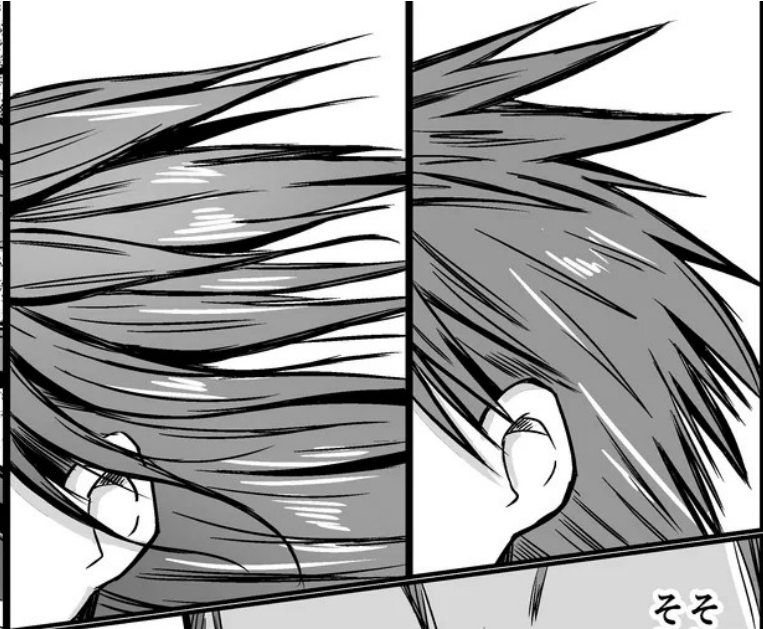
なんだこれ？
俺の身体が……

筋肉が萎んでいく……



ふわっ

髪は長く
しなやかで綺麗に。



ガク

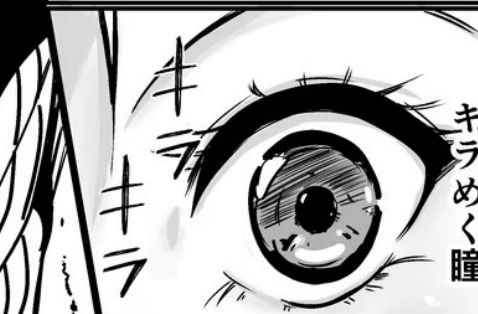
ガク

う……ああっ

身長・骨格へと



ドゥ……



キラ
キラ

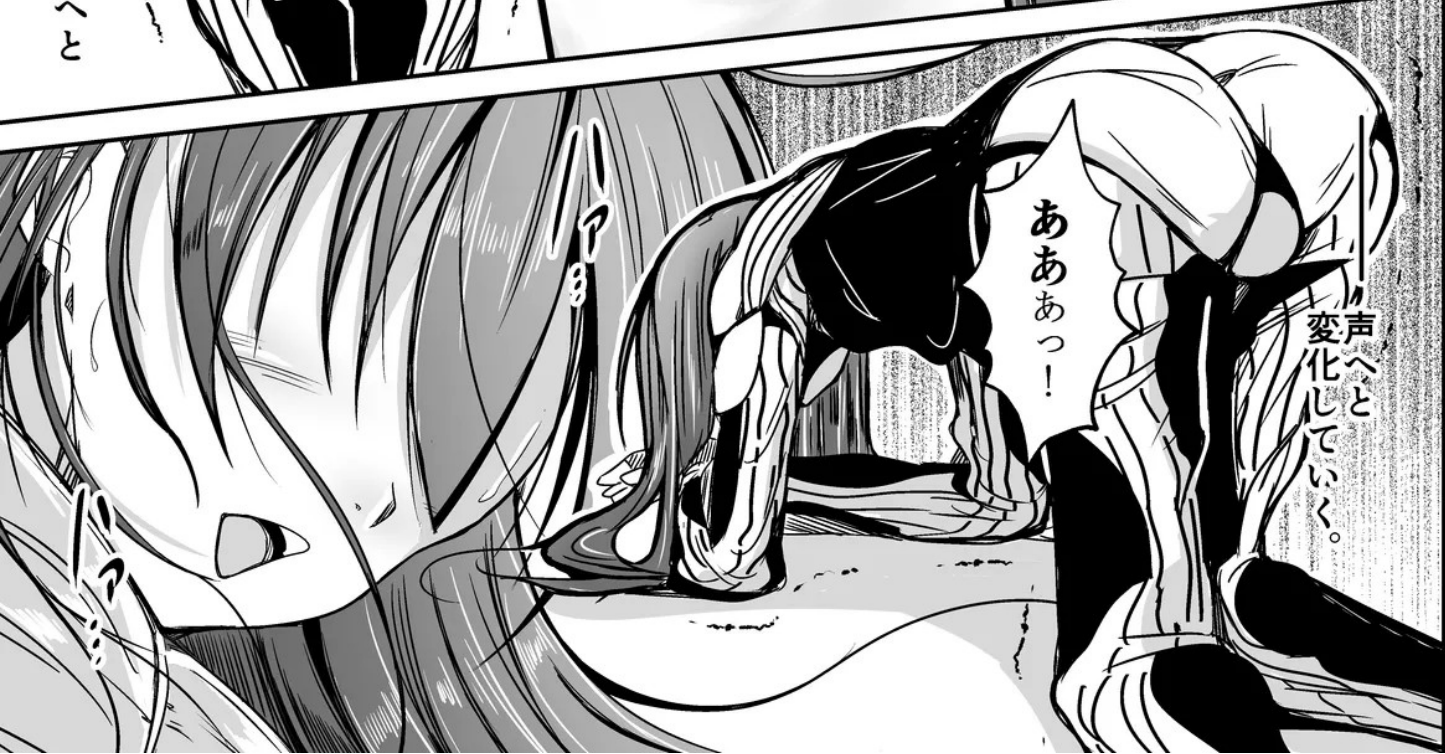
キラめく瞳



そして、
それに見合う女らしい、



カワイイ顔つき、



アッ

あああっ！

声へと
変化していく。

衣装はヒーローから最も縁遠い

フリルがたっぷりのドレス。

全体を包むオーラ。

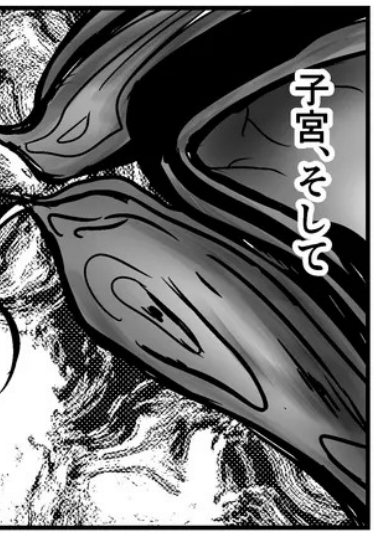
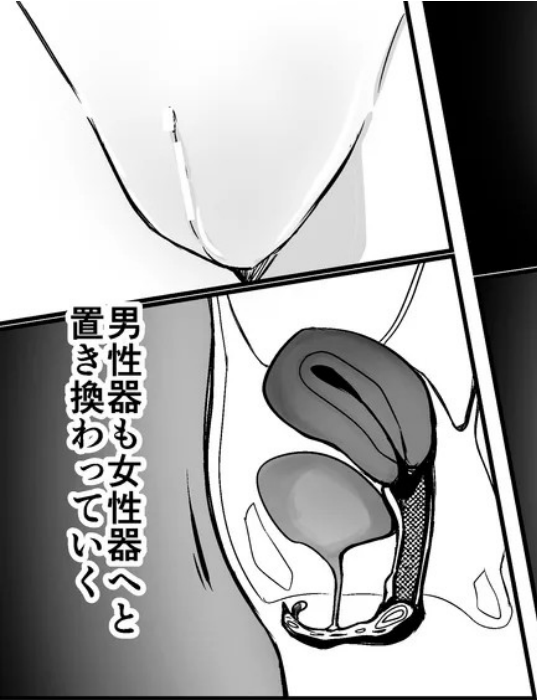
それは、
真っ先に怪人の標的に
なるほどの可憐で、

華やかな乙女の香り。

あああッ！

控えて発展途上の乳房

成熟しきっていない
乙女らしく



なんと
かわいらしい姿に！

ジーク！
何をした！

これではまるで
女の子じゃないか！

嘘だろ？

ドキッ

なっ！

この声
俺が出してるのか？

まるで？
いいや、
女の子なんだよ。

見た目だけじゃなく
性別そのものが。

確かめて
みると良い。

さっきのドリンクは
スキルの効果を
増大させる。
それは間違いない。

なんとなく
感覚でわかってる。

でも……

それでも
確認するまでは

ただし、
反対の方向に
作用するのさ。

信じない！

ない！

だから
今のお前は

理想の
ヒーローとは正反対。

つまり
ヒーローに守られる

女の子に
なってしまったわけだ。

ほ
ん
っ

あはは。
ざまあないな。

自慢の腕も

この通り、
ほっそりだ。

コイツそんなに
大きかったのか？

どどどして……

こんな事を？





というか、無理だ。

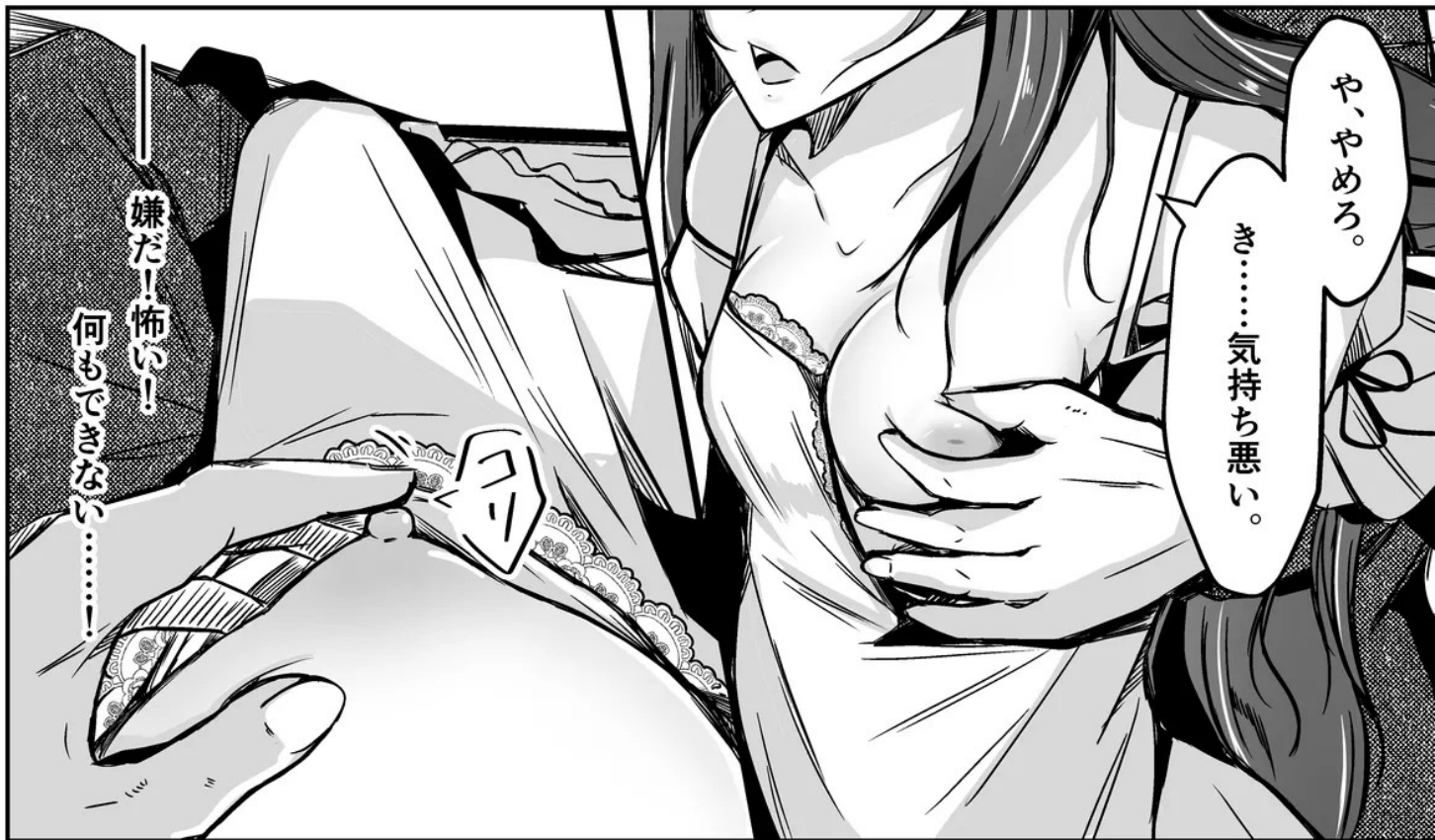
効果は永続、解除方法は無い！

な！

じゃあ、誰が怪人から人々を守るんだ！

すまないな。アウグリオ。

俺はこの世がどうなるうがどうでも良いんだ。



や、やめろ。

き……気持ち悪い。

嫌だ！怖い！

何もできない……！



そうだ、その顔だ。

それを私に見せ続けてくれ。

何故怯える？

その恐怖に満ちた顔を。

俺は男だろ！

俺は……

俺は男だ！



アウグリオ!

怪人襲来!
至急現場へ!

こんな時だ!!

さあ。
行ったらどうだ?

男だというのなら。

そして
見せてくれ。

無様に怪人に
負ける様を。



なめるなよ。
ジーク。

俺は最強の
ヒーローだ!

さすがだ。

その姿になっても
まだ

ヒーローで
居続けるとは。

だが

どんな姿に
なろうと

すぐに思い知る。

自分が
か弱い女
であることに。

なんでこんなに
疲れるんだ。

この身体は。

思ったように
動けない!

服だつて

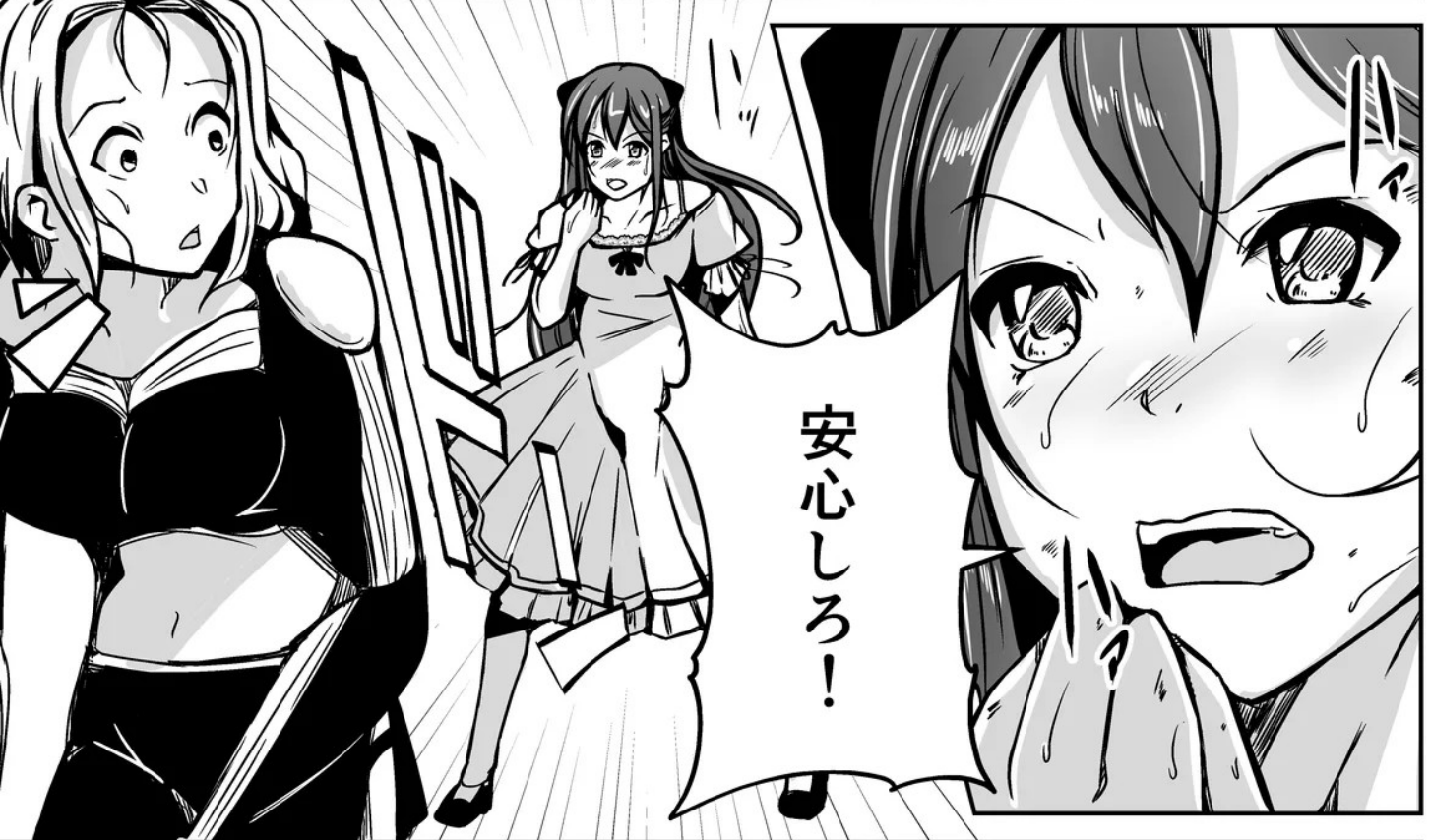
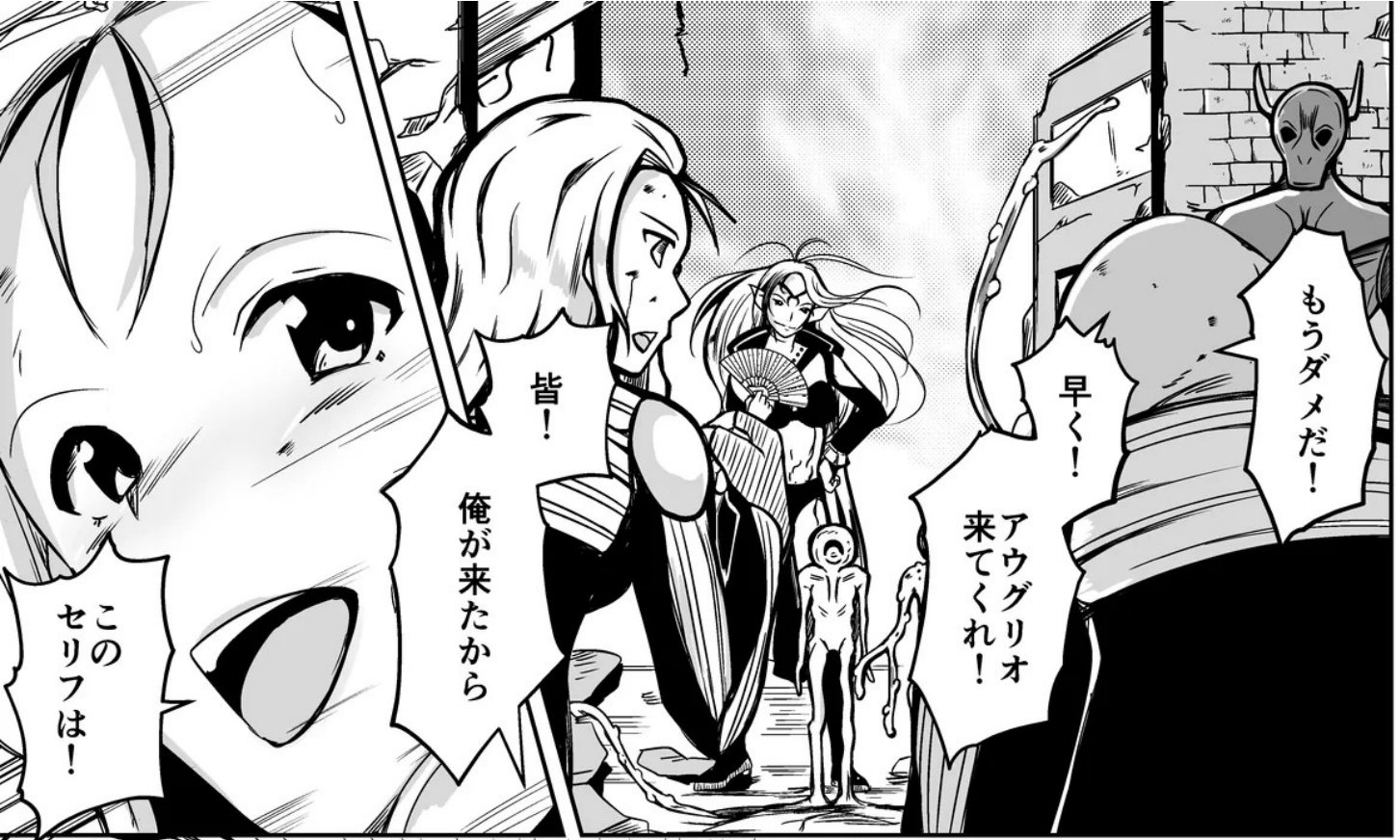
ひらひらして
動きにくがし

この靴も!

なんで
こんなに硬いんだよ!

く……
くそっ!

俺は
ヒーローだぞ!



嬢ちゃん！
早く逃げろ！

危ない！

嬢ちゃん
じゃない！

俺は
アウグリオだ！

あの忌まわしい
アウグリオが！

あはは！
ホントに
女の子になってる！

怪人女王「ネメシス」

これは
私がやるまでもないわね。

うそだ！

ギョポ

ギョイ

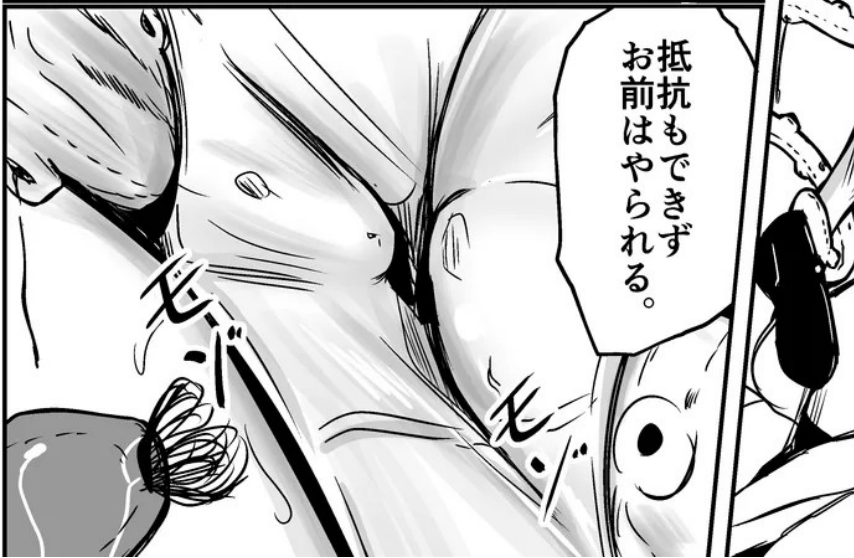
こんな、
ザコ怪人に……。

どうですか？
薬の効果は。

素晴らしいわ。

ククク。
無様だな。





うあああっ!!

気持ち悪いっ!!

男の時は
触手に触れても

何も感じなかったのに

なんでこんなに
気持ち悪いんだ!

あは!

怖い! 気持ち悪い!
吐き気がする!

ギョ

おぞま

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

何だこれ!



女の子の肌は
柔らかくて敏感なの！

男に比べて感度が
良いでしょう？

俺は男だ！



強がって
いられるのも
今のうち。

ほらほら。

どんどん
侵入していくわよん。

大事なところに。

あッ
あッ
あッ

嘘だ！なぜだ？

こんなに怖くて
気持ち悪いのに

あー
あー
あー

ギョ

この身体は……

あはははは！

もしかして、
感じてるのかしら？

なんで、オレは、

下等怪人の
触手で！



なんだこれ!

きも……ち
良い。

段々気持ちよくなってきたあ。

しゅいこ。

感覚でわかりゆ。



俺のおまんこの中でうごめいてるのお!

動く度
かけ回される度に、

ビクンって!
なるのお……!

俺のおまんこって
なんだよ？

俺は男だろ？

凄いわ。アウグリオ。
今のあなたの顔。

まさに
雌そのもの！

御覧なさい。

うそだ……

これが俺？

そうよ。

俺が
こんな顔
してるの……？

こんな顔をした
男がいるかしら？



おれ……が 雌?

そうよ。 だからもっと

快楽に 堕ちなさい。



あはは。

どう見ても 今のあなたは 雌なの。



そうだ。 私は雌!

チヤ



あはは。 うひ。

そして雌の おまんこには

チヤ

やっぱり
おちんちんよね？

ちんぽ！

これ！
これが欲しい！

よくできました。

では、
望み通り。

ジーク。これで満足？
完全に堕ちたわよ。

欲しいでしょ？

ええ。
素晴らしい！

快樂を求め事しか
できなくなった俺は、
強く願った。

もっと、もっと、
犯してくれと。

うははああッ！

しゅーッ！

大きいのおおー！！

このおもいをお。

アウグリオの
おまんこ！

さけちゃうううッ！！

そして、それこそが
人類の最高の悦びであると。

だから、
おれはきょうゆう
したがるたのお。

しゅしゅになること
のしゅばらしさをおおん！

女の子のカラダ、
気持ちいいよお!!

しゅごいー!

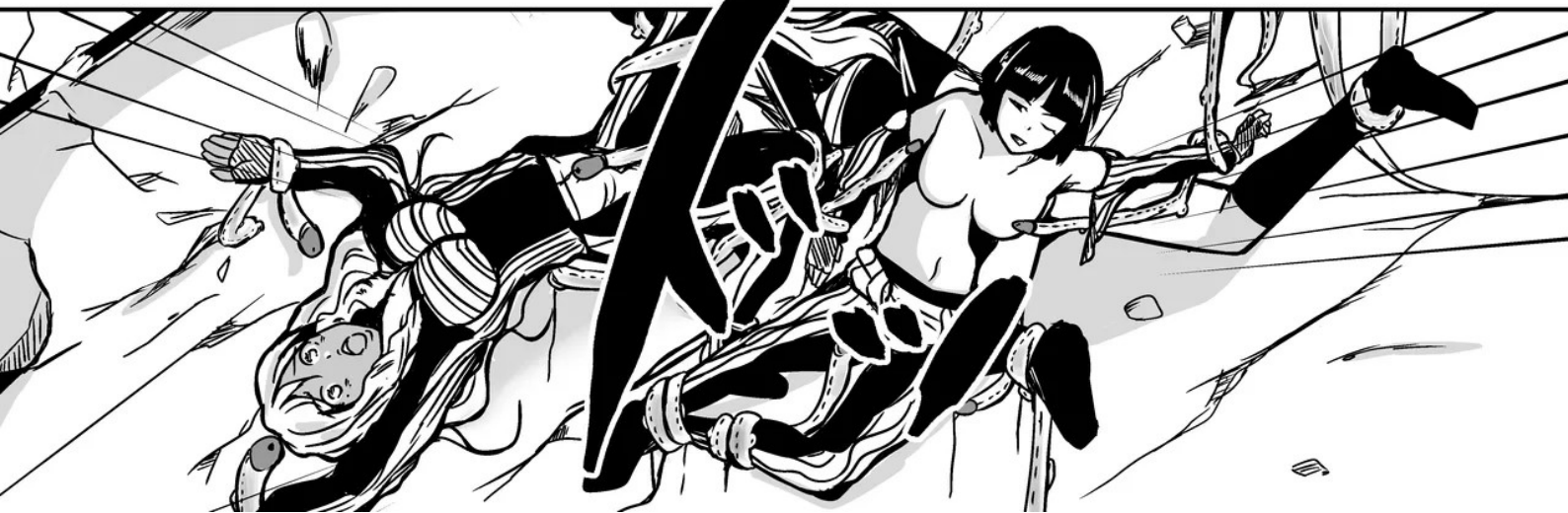
こんな快樂が
あったなんてえ!

みんなに
味わってほしい!

この
かいらくう

しゅごい
からあああああ!

な……
何だ?



なんだこれは……？

アウグリオの
ウルトラソウル
熱き魂の鼓動が
他の人間に
伝播してるのか？

強大な想いが

能力の進化を
もたらしたのか？

さすが、
最強のヒーロー
なんという力！

まてよ。

という事は。

やっぴり！

ない！！

あはあは。

じーく。
お前も一緒に！

んんんん-



ねえ。ジーク。
昔の事覚えてりゆ？



あんな。
覚えてるっ。

一緒に平和を
取り戻そうって
話したこと。



感じない？

人々の悦びが、
笑いが、
そして、願望が……。

もっと
犯されたい
支配されたいって。

聞こえりゅー！



そうよ。
私たちに支配されることが、
人類には最適解なのよ。

さあ。望むなら、
自ら言いなさい。

いわした書店

2021/04/17

UTOPIA ～墮ちた先に見える世界～

著者:いわした

pixiv:14897019

twitter:iwashitan

web:<https://www.iwashitan.com>